



2017 11 3

文化の日 改憲反対平和パレード、西京九条の会の人たち（後は南座） 撮影：豊

自衛隊の加憲（アベ改憲）で
九条を壊すな
違憲の安保法制
（戦争法）を廃止しよう。



憲法九条と自衛隊

代表 中村 修

二〇一五年九月一九日に戦争法が強行採決されて現代史が新たな段階に入った以降も、憲法第九条を維持したいという国民は多くの調査で過半数となっています。

ところが同時に、その同じ国民が、自衛隊の存在も認めています。つまり国民の大多数は、九条と自衛隊の双方を肯定しているのです。ですから、

〈自衛隊を容認しかつ九条を守る〉

が、現実の国民の大多数の選択ということになります。

しかし自衛隊にはこれまでの

①災害救助や、②専守防衛、

の他に、現在では、

③集団的自衛権の行使

が付け加わっています。

①の災害派遣は誰もが認める合憲部分です。

②の専守防衛について、野党共闘はそれを認めています。問題は③です。国民多数の《自衛隊を容認》の中には、

日本が攻められていないのに、米軍とともに海外に行つて戦争することまでを含んでいないでしょう。すなわち、

《自衛隊を容認》の中に、③の集団的自衛権の行使を含めてはいけません。そうならば、戦争法は不要だったのです。憲法に「自衛隊」を書き込むことは海外での武力行使、すなわち侵略戦争を容認することになるのです。

戦争を知らない若い世代の 交流のひろば

西京の
動き

私たちの会の活動には高度経済成長期以降に生まれ、戦争を実感していない世代の者も参加しています。前回に続いて手記を掲載します。

戦争を知らない世代の一人として

松尾9条の会・会員 清水

「戦争は防衛を名目に始まる。戦争は兵器産業に富をもたらす。戦争はすぐに制御が効かなくなる。戦争は始めるより終わる方が難しい。」

「戦争は防衛を名目
に始まる。戦争は兵器
産業に富をもたらす。
戦争はすぐに制御が
効かなくなる。戦争は
始めるより終わる方
が難しい。」

憲法無視に歯止めが効かない安倍政権を見てみると、戦争を知らない世代の私ですら胸のざわめきを禁じえない。北朝鮮のミサイル問題は「仮想の敵」をでっち上げて国民に憲法改正の必要性を押し付けているように見える。

これは、安保関連法、いわゆる「戦争法」が成立する2ヶ月前に「自由と平和のための京大有志の会」が円山集会で発表した声明書の冒頭部分である。

今年6月に幕張メッセで「国際兵器見本市」が開催されたが、日本企業の参加が目立った。

安倍総理の兄の安倍寛信氏は三菱商事の元取締役で、今は三菱パッケージングの代表取締役であるが、このグループ会社の三菱重工業はわが国屈指の武器製造メーカーだ

安倍総理の兄の安倍寛信氏は三菱商事の元取締役で、今は三菱パッケージングの代表取締役であるが、このグループ会社の三菱重工業はわが国屈指の武器製造メーカーだ

今こそ何んとしても憲法9条を守りたい。私は常にその一心で日本社会の情勢を捉えている。



3000万署名のための 学習会・ご案内

皆さん、誘い合ってお越しく下さい。

2017年12月7日(木) 午後7時～9時
西文化会館ウエスティ(第1会議室)にて

- 講演：安倍九条改憲を阻止するために
＝総選挙後の新たな憲法情勢の下で＝
お話は小笠原伸児氏
(憲法9条京都の会前事務局長)

協力費(500円会場費・通信費)

戦争を知らない世代(10代から50代ぐらい)の人たちへ

西京九条の会連絡会は、共に活動できる仲間を大募集しています。

どうぞふるって参加してください。

(連絡先) 事務局の下山まで 075-392-3861

手記を寄せていただいた清水さんは、休日には青春18切符を利用して、鉄道旅行を楽しむ40代の男性です。

==西京の動き==
原稿募集しています。
ふるってお寄せください。

お知らせ

西京九条の会連絡会はインターネットにホームページを持ちました。そのドメイン(ホームページ名)は下記です。

どんどん見てください。

9zyo.com